

国際かんがい排水委員会 (ICID)
第67回国際執行理事会の対応方針等について

農村振興局

平成28年10月28日

農林水産省

目 次

ICID第67回国際執行理事会・第2回世界かんがいフォーラムへの対応方針(案).....	1
--	---

(参考資料)

参考－1 国際かんがい排水委員会(ICID)について.....	5
---------------------------------	---

参考－2 世界かんがい施設遺産に関する広報.....	7
----------------------------	---

(1) 国際執行理事会等の概要

○2016年11月6日～12日、タイ・チェンマイにおいて、第67回国際執行理事会・第2回世界がんがいフォーラムが開催。

○開催地

チェンマイ



○プログラム

11/6(日)	11/7(月)	11/8(火)	11/9(水)	11/10(木)	11/11(金)	11/12(土)
【第2回世界がんがいフォーラム】論文発表ほか						
	【ICID第67回国際執行理事会】国際執行理事会、作業部会、ワークショップほか					

(2) 国際執行理事会等への対応方針(案) [審議事項]

○国際執行理事会・各作業部会等への対応

- ・ICID日本国内委員会委員が、国際執行理事会、所属する各作業部会等に参加し、各作業部会等で取り組んでいる調査・研究内容について議論。

○ICID副会長選への対応

- ・国際執行理事会において、本年度で任期満了を迎える副会長(3名)の後任を決める選挙が実施される。
- ・立候補者は4名であり、1国内委員会あたり3票を投じる選挙が行われる。日本国内委員会としては、米国・ロシア・ネパールに投票する予定(地域バランスを考慮。また、ネパールが次のアジア地域会議にて初めてホストを行うことを考慮)。

○ICID副会長及び立候補者の概要

現副会長

	氏名	国	任期
1	Dr. Basuki Hadimoeljono	インドネシア	2013-2016
2	Mr. Kadhim Mohsin Ahmed	イラク	2013-2016
3	Mr. A. B. Pandya	インド	2013-2016
4	Dr. Mohamed Wahba	エジプト	2014-2017
5	Dr. Ding Kunlun	中国	2014-2017
6	Mr. Bong Hoon Lee	韓国	2014-2017
7	Prof. Dr. Charlotte de Fraiture	オランダ	2015-2018
8	Mr. Ian Makin	イギリス	2015-2018
9	Prof. Abdelhafid Debbarh	モロッコ	2015-2018

改選
改選
改選



副会長選立候補者(任期2016~2019)

	氏名	国
1	Dr. Brian T. Wahlin	米国
2	Mr. Waseem Nazir	パキスタン
3	Dr. Irene G. Bondarik	ロシア
4	Mr. Madhav Belbase	ネパール

改選前の地域別副会長数

- アジア・オセアニア地域 2
- アフリカ地域 2
- ヨーロッパ地域 2
- アメリカ地域 0

※会長はアジア・オセアニア地域

○第2回世界かんがいフォーラムへの対応

- ・世界かんがいフォーラムにおいて、国内委員他が論文等を発表。
- ・日本国内委員会が、中国国内委員会と「世界のかんがい排水の歴史」をテーマにサイドイベントを共催するほか、他のサイドイベントにおいても国内委員が日本の取組み・状況等を発表。

【論文等発表予定者】

- ・渡邊紹裕委員(京都大学大学院地球環境学堂教授)
- ・長野宇規委員(神戸大学大学院農学研究科准教授) 他

【日本・中国国内委員会共催サイドイベントの概要】

テーマ:世界のかんがい排水の歴史

日 時:11月8日 9:00～13:15

発表者:太田信介委員(ICID名誉副会長)、林田直樹委員(農村振興技術連盟委員長)他各国の行政官・研究者等

その他:日本国内委員会より世界かんがい施設遺産に関するビデオ上映、ポスター展示

【その他のサイドイベントでの発表予定者】

- ・ ICID本部(アジア地域作業部会)主催サイドイベントにて林田直樹委員が発表
- ・ INWEPFタイ主催サイドイベントにて角田豊委員(日本水土総合研究所)他が発表

(3) 世界かんがい施設遺産について [報告]

- ICIDは、歴史的かんがい施設を認定・登録する「世界かんがい施設遺産」制度を2014年より開始。2014～2015年にかけて日本の13施設がかんがい施設遺産に登録。
- 2016年分の登録に向けて、ICID日本国内委員会は、施設管理者等から応募のあった10施設から7施設を選定し、ICID本部に申請(6月)。ICID本部の審査委員会において審査・選定され、11月の国際執行理事会において登録施設が決定される予定。
- 登録により、かんがい施設の持続的な活用・保全方法の蓄積、研究者・一般市民への教育機会の提供、かんがい施設の維持管理に関する意識向上に寄与するとともに、かんがい施設を核とした地域づくりにも活用。

対象施設・登録基準

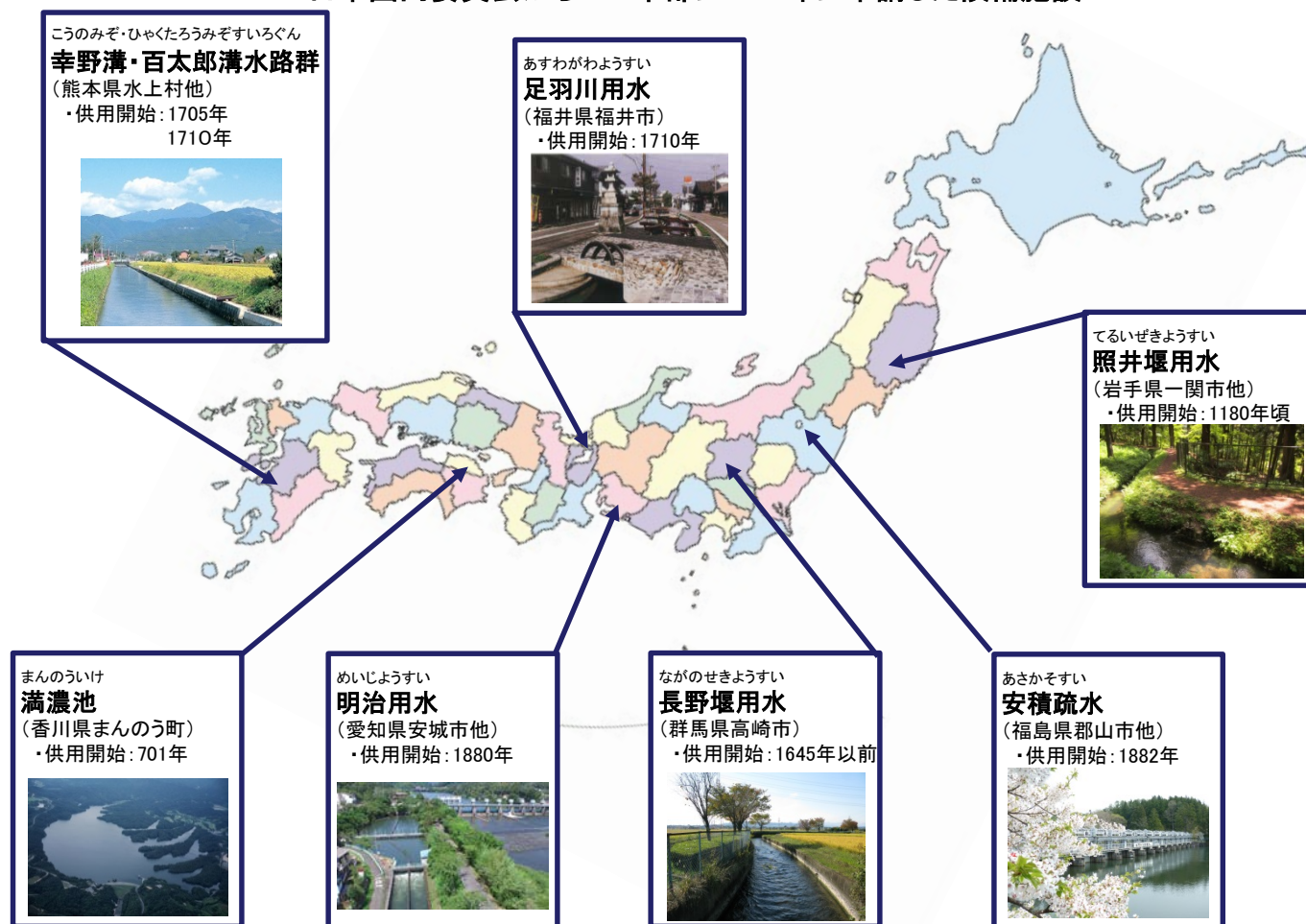
【対象施設】

- 建設から100年以上
- 次のいずれかの施設
 - ①ダム(かんがいが主目的)
 - ②ため池③堰、分水施設
 - ④水路 ⑤水車⑥排水施設等

【登録基準】

- かんがい農業の画期的な発展、食料増産、農家の経済状況改善に資するもの
- 構想、設計、施工、規模等が当時としては先進的、卓越した技術であったもの
- 長期にわたり、特筆すべき運営・管理を行ってきたもの等

ICID日本国内委員会からICID本部に2016年に申請した候補施設



参考－1. 国際かんがい排水委員会 (ICID) について

(ICID: International Commission on Irrigation and Drainage)

- 国際かんがい排水委員会 (ICID) は、かんがい排水に係る科学的、技術的知見により、食料や繊維の供給を世界規模で強化することを目的として1950年に設立された自発的非営利・非政府国際機関(本部: インド(ニューデリー))。
- 毎年、国際執行理事会及び常任委員会や各種作業部会等が開催され、各国国内委員会委員が参加し、ICIDの政策・運営等に関する議論、技術・情報の交換等を行っている。
- 3年に一度、総会、地域会議、世界かんがいフォーラムをローテーションで開催。

総会

地域会議

(アジア、アフリカ、ヨーロッパ、アメリカの4地域に分かれて会議を開催)

世界かんがいフォーラム (WIF)

※第1回WIFは2013年9月にトルコで開催

※総会、地域会議、WIFが3年のローテーションで開催。
論文発表やシンポジウム等を実施。

国際執行理事会 (毎年開催)

常任委員会(技術活動委員会、財務委員会等3委員会)

委員会(広報出版委員会、ICIDジャーナル編集委員会等3委員会)

地域作業部会(アジア地域作業部会等3部会)

作業部会/作業チーム

(ほ場かんがいシステム部会、水と作物部会など17部会/チーム)

農業農村振興整備部会

ICIDに関する事項、かんがい排水の改良発達に関する重要事項等を調査・審議

日本国内委員会

学術経験者等をメンバーとし、かんがい・排水・洪水等に関する知見の収集・発信

委員 : 佐藤洋平委員長 (東京大学名誉教授) 等18名

事務局 : 農林水産省農村振興局整備部設計課

○日本は ICID 日本国内委員会を設置し、1951年にICIDに加盟。日本国内委員会の委員による作業部会等での活動を通じ、我が国と世界のかんがい排水技術の情報を収集・発信し、世界の食料安全保障の確保等に貢献。

【ICID加盟国・地域の分布】



ICID加盟国・地域数 : 75

うち、アジア・オセアニア地域 27ヶ国・地域

アフリカ地域 16ヶ国

アメリカ地域 6ヶ国

ヨーロッパ地域 26ヶ国

(参考)ICID日本国内委員会委員

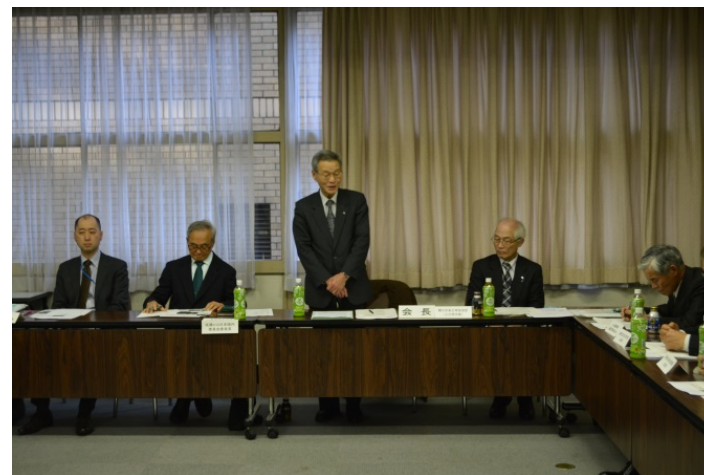
氏名	所属	役職
佐藤 洋平 【委員長】	(一社)農業土木事業協会 東京大学	会長 名誉教授
猪迫 耕二	鳥取大学農学部	教授
岩本 彰	NTCインターナショナル(株)	代表取締役社長
太田 信介	国際かんがい排水委員会	名誉副会長
奥島 里美	(国研)農業・食品産業総合 研究機構農村工学研究部門	上席研究員
久野 叔彦	(株)三祐コンサルタンツ	東京支社長
越山 直子	(国研) 土木研究所寒地土木研究所	研究員
佐藤 政良	(一社)農業土木機械化協会 筑波大学	代表理事 名誉教授
清水 克之	鳥取大学農学部	准教授
角田 豊	(一財)日本水土総合研究所	総括技術監
丹治 肇	北里大学獣医学部	教授
長野 宇規	神戸大学大学院	准教授
八丁 信正	近畿大学農学部	教授
林田 直樹	全国農村振興技術連盟 日本ICID協会	委員長 会長
福田 信二	東京農工大学大学院農学研究院	助教
増本 隆夫	(国研)農業・食品産業総合 研究機構農村工学研究部門	領域長
山岡 和純	(国研) 国際農林水産業研究セン ター 農村開発領域	主任研究員
渡邊 紹裕	京都大学大学院 地球環境学堂	教授

参考-2. 世界かんがい施設遺産に関する広報

○世界かんがい施設遺産の地元では施設見学会など登録を契機とした取組みが行われている他、国内委員会事務局でも広報活動を実施。



世界かんがい施設遺産伝達式
(平成27年11月、伊東副大臣より施設管理者へ)



「世界かんがい施設遺産連絡会」が設置
(平成28年3月)



施設紹介記事を連載
(農林水産省広報誌aff 2016年5, 6, 8月号)



施設紹介ポスターを展示
(平成28年5月～ 農林水産省農村振興局内)